

雲仙市 ごみ減量チャレンジ 第11回

雲仙市では、1人が1日に出すごみの量を**850グラム**まで減らすことを目標としています（令和元年度1人当たり983グラム）。この目標達成のためには、一人ひとりが「ごみ問題」を意識し、環境に配慮した生活や行動をすることが求められます。市民の皆さまのご協力を、よろしくお願いします。

●減らさんば！ 不要な包装は断ることも大切です！

商品に必要以上に紙やビニールなどで包まれていることを「過剰包装」といいます。

ちょっとした贈り物でも、相手に渡すものなので包装には気を使う。「過剰包装」には日本人らしい気遣いや美德があるように思われますが、環境の観点から考えると、地球に優しいとは言えません。

家庭から出されるごみの中で、商品を包む紙やプラスチック製の容器包装は多いようです。

ごみの減量を図るうえで過剰包装対策は重要ですので、次のことに注意しましょう。

1. 家に持ち帰ってすぐに利用するものを買う際は、できるだけ簡易包装のものを選ぶようにしましょう。
2. 贈答品は相手方を思いやり過剰包装になりがちですが、地球環境も思いやりできるだけ簡易包装のものを選ぶようにしましょう。

●分けんば！ 医療系ごみは収集しません。



- 8月中の不燃物ごみ収集時に、医療系ごみが出された事案が2件発生しています。ご家庭での糖尿病治療のための注射器や医薬品のビンなどは、不燃物ごみでは収集しません。病院や薬局へ相談してください。

問 環境政策課 ☎0957-38-3111